

# 騒音解析報告書

報告書

平成24年5月17日

日本騒音調査



## 1. 報告概要

〇〇県〇〇市2丁目8-5 ●●●●マンション居住者の依頼により騒音計において測定した騒音値を解析した。本解析によって測定地点において**環境基本法における騒音に関する環境基準を大きく超える騒音、すなわち受忍限度を超える騒音が発生していることが明らかになった。**

**各種法令によって受忍限度を超える騒音の発生は規制されており、騒音発生の抑止が望まれる。**

## 2. 測定条件

### 2-1. 測定場所

〇〇県〇〇市2丁目8-5 ●●●●マンション  
詳細は依頼者プライバシー保護の観点より非公開。

### 2-2. 測定位置

室内床から20cmの位置

### 2-2. 測定日時

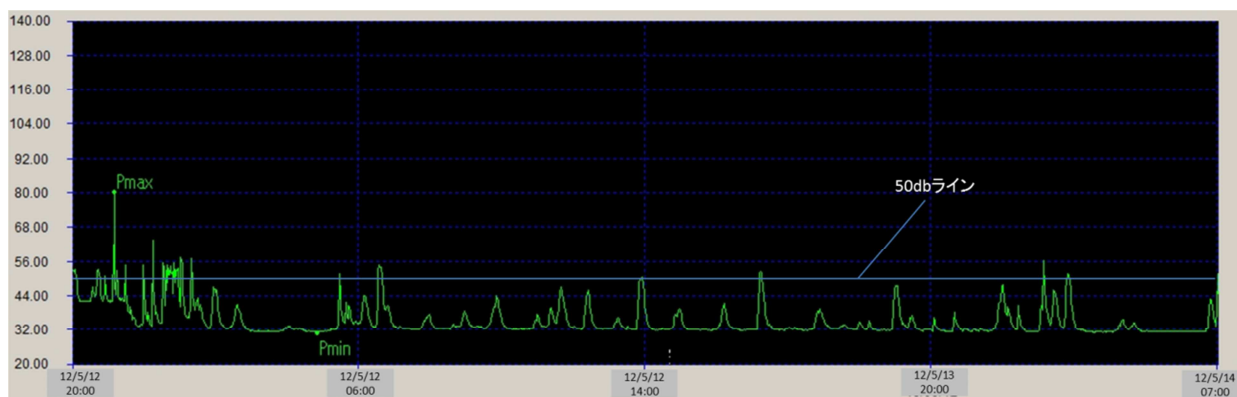
平成24年5月12日 20:00～平成24年5月14日 08:00

## 3. 測定機器と設定

- ・精密騒音計 NL-52
- ・周波数重み特性：A特性
- ・時間重み特性：FAST
- ・サンプリングレート：1sec

### 3. 測定結果

・以下に測定期間中における騒音値の経時変化を示す。なお一般的に騒音の受忍限度とされる 50db をラインとして示した。



図：騒音値の経時変化

- ・測定期間中、一般的な受忍限度である 50db を超える騒音値が 12 期間において発生した。
- ・測定期間中の騒音値最大値は 63.3db であった。
- ・測定期間中の騒音値平均値は 35.2db であった。
- ・以下に主な騒音発生時刻と騒音値及び音の質を示す。

主な騒音発生時刻と騒音値

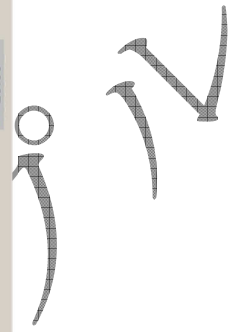
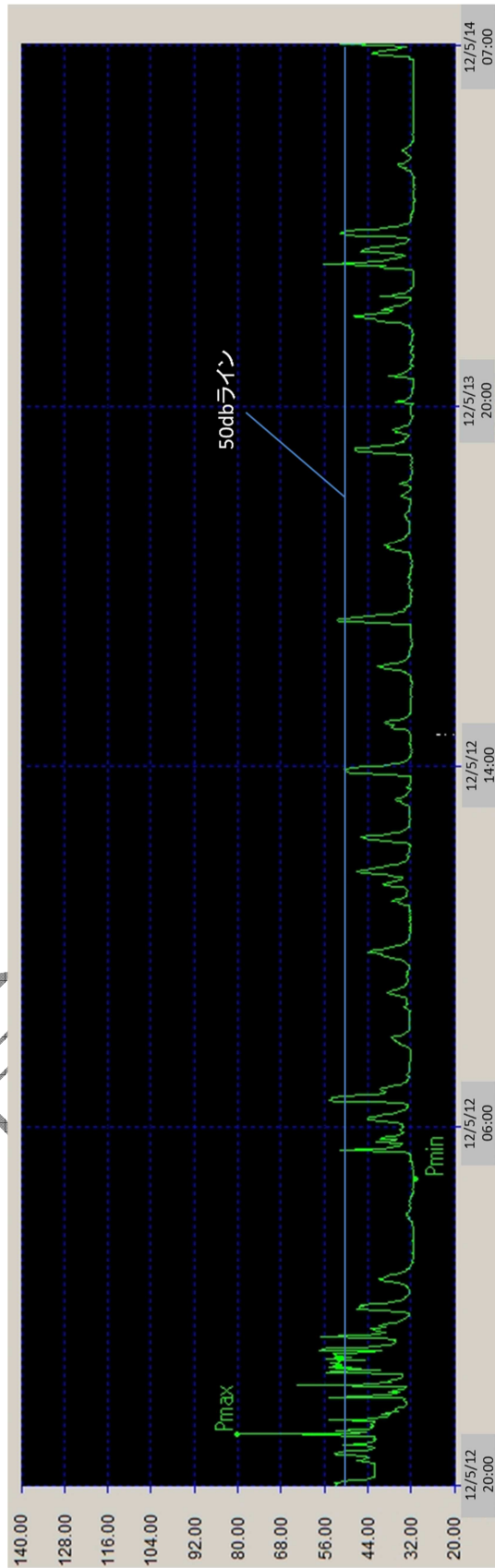
発生日時	騒音値	音の質
2012/5/12 21:05	63.6db	振動
2012/5/12 23:02	62.3db	話し声
2012/5/13 0:15	57.2db	振動
2012/5/13 5:17	55.3db	-
2012/5/13 6:59	55.9db	-
2012/5/13 14:01	56.6db	-
2012/5/13 17:42	52.4db	振動
2012/5/14 1:01	54.2db	話し声
2012/5/14 2:01	52.4db	振動

最大値

### 4. 結論

測定地点における騒音値は環境基本法における騒音に関する環境基準を大きく超える騒音値であり、受忍限度を超えるものである。

報告書



## 5. 受忍限度の根拠

### 5-1. 環境基本法・環境基準

環境基本法における騒音に関する環境基準（望ましい騒音値）は、地域の類型及び時間の区分ごとに次表の基準値の欄に掲げるとおりとし、各類型を当てはめる地域は、都道府県知事が指定する。

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
AA	50デシベル以下	40デシベル以下
A及びB	55デシベル以下	45デシベル以下
C	60デシベル以下	50デシベル以下

### 5-2. 判例

東京地裁 平成 6. 5. 9 判例時報 1527 号 116 .

東京地裁 昭和 63. 4. 25 判例時報 1274 号-49

報告書

本件に関するお問い合わせ  
日本騒音調査 ソーチャー  
[info@skklab.com](mailto:info@skklab.com)  
<http://www.skklab.com>